

東京理科大学医療薬学教育研究支援センター 第2回アカデミック・ディテラー養成プログラム

(SCCPEP-AD-1)

How and why Academic Detailing works to improve clinical decision - making

アカデミック・ディテリングとは、「公正中立な基礎を臨床につなぐ科学的視点とエビデンスを基に医薬品比較情報を能動的に発信する新たな医薬品情報提供アプローチ」です。平成29年度より、文部科学省科学研究費採択事業として、アカデミック・ディテラーの養成を開始致しました。A・Bコースでは基礎を臨床につなぐアカデミック・ディテリングを実践的に演習します。Cコースでは医療コミュニケーションとして、ディテリング・スキルを演習していただきます。3コース修了し、ディテリング試験を合格して要件を満たした方は「アカデミック・ディテリング認定薬剤師」「アカデミック・ディテリング教育サポーター」を認定（暫定）予定です。次世代薬剤師を目指す意欲ある方、医薬品情報に携わっている方の参加を希望いたします。Bコースは2019年2月23日（土）、Cコースは2019年6月15日（土）の予定です。



A：基礎薬学を臨床に活用した処方提案とは

日 程	2018年12月23日(日) 9:00~17:30 (受付開始 8:30)
会 場	医療薬学教育研究支援センター(東京理科大学神楽坂校舎3号館7階) キャンスマップはこちら ⇒ http://www.tus.ac.jp/info/campus/kagurazaka.html
定 員	25名 参加条件: 薬剤師(病棟・在宅など臨床経験5年以上)または 企業・教員など医薬品情報に関わっている方(医薬品情報業務経験5年以上)
受 講 料	6,000円 ※本講座は、公益財団法人日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度の認定対象研修会です。
受付期間	申込み受付期間: 12月8日(土)まで / 参加費振込期間: 12月10日(月)まで
参加申込方法	1. メールにて、本文中に以下の項目を記入のうえ、送付してください。 先着順となりますので、申込期間内であっても定員超過の場合はお断りすることがあります。 あらかじめご了承ください。 ●受講希望の講座名 ●受講者氏名 ●受講者氏名フリガナ(全角) ●連絡先 e-mail ●連絡先電話番号 ●勤務先 送付先 e-mail: sccper@admin.tus.ac.jp メール件名: アカデミック AD-1 申し込み 2. メール受信後、申込者に対し受講料振込先等をお知らせいたします。 3. 入金確認後、講座実施日の前日までに本学よりメールにて「受講許可証」を送付します。 ※ 本学博士課程の学生で、参加条件を満たす場合は CLASS よりお申し込みください。参加費無料です。
問い合わせ先	※本講座の内容については、こちらにお問い合わせください。 東京理科大学薬学部医療安全学研究室 小茂田昌代 komo1207@rs.noda.tus.ac.jp
共 催	東京理科大学研究推進機構総合研究院アカデミック・ディテリング・データベース部門

プログラム (予定)

午前の部	アカデミック・ディテリングとは: 小茂田昌代、山本美智子(東京理科大学客員教授)
	吐き気治療薬の分子薬理から見た違い: 斎藤顕宜 (東京理科大学薬学部 精神薬理学教授)
	吐き気ガイドラインと臨床論文の吟味: 神林祐子 (大阪薬科大学教授(特任))
午後の部	吐き気治療薬—薬物動態から見た違い: 西川元也 (東京理科大学薬学部 生物薬剤学教授)
	吐き気治療薬—化学構造式から見た違い: 和田猛 (東京理科大学薬学部 有機化学教授)
	比較の実践 SGD、アカデミック・ディテリングによる処方提案発表

[申込に関するお問い合わせ] 東京理科大学 医療薬学教育研究支援センター(SCCPEP) Mail: sccper@admin.tus.ac.jp

※ 個人情報の取り扱いについて、本学の[プライバシーポリシー](#)をご確認いただき、受講申し込みメールを送付した時点でこれに同意していただいたものといたします。個人情報は、本センター講習会の運営に限り使用します。また、今後、本センターから講習等の開催のご案内をさせていただく際に利用することがあります。